

**慶應義塾医学部新聞**  
発行所 三四会医学部新聞編集室  
〒100-8382 東京都新宿区信濃町35  
電話(3353)1211 内線4906  
会費 会員は500円  
会誌について 本誌は会費  
に於いては含まれない  
発行日 毎月 1回20日発行

**信濃町駅前・各種診療**  
慶應義塾大学病院  
診療時間 午前9時〜午後11時  
午後6時〜午後9時(土曜・日・祝祭日)

## 厚労省発表 受験者 八、四三九名 合格者 七、四五七名 慶應医学部合格率 96 / 102



平成十六年度五月十三日実施の医師国家試験(第98回)の合格者が四月十三日厚生労働省より発表された。今回の受験者は八、四三九名で合格者は七、四五七名であった。男女別合格者は男、四、九三九名(五七・四%)、女、二、六一八名(六二・七%)を示し、女性比率は過去最高の五七・四%であった。年齢別合格者は一、四一七名(一六・三%)、二、四〇三名(二八・五%)、三、六三七名(四二・九%)、四、一三〇名(四七・八%)の四層に分れており、このうち合格率は、一、九一六名(一三・三%)、二、一八七名(九・一%)、二、八二九名(七・八%)、三、六四七名(八・九%)と、年齢が高くなるにつれて合格率が低下している。慶應義塾大学は、校歴五十九年連続で、同試験の合格率が最も高いと発表された。

### 新研修医活動始まる

本年四月より新研修医制度により、研修医としての活動を始める。慶應義塾大学は、この制度に積極的に取り組んでおり、医学部内各診療科において、研修医の受け入れを積極的に行っている。今年度の研修医の受け入れ数は、前年度に比べて増加している。研修医の受け入れ数が増えることは、医療の質の向上に大きく貢献すると期待されている。



研修医宿舎の入り口

### 市民公開講座 CRP in School (スポーツ編)

市民公開講座「CRP in School (スポーツ編)」を開催する。この講座は、小中学生を対象としたもので、スポーツと健康の関係について学ぶことができる。講師は、専門の医師が担当する。申し込みは、各校区の市民センターまで。費用は無料。

### 分子生物学教室 清水信義教授受賞

清水信義教授が「第30回文部科学大臣賞」を受賞した。清水教授は、分子生物学の研究で顕著な功績を挙げた。この賞は、文部科学省が学術分野で活躍する方々に贈るもので、清水教授は、この栄誉に格別にお喜びをされている。

### 平成十八年度 三四会が会長担当の定例学術集会

平成十八年度の三四会定例学術集会を開催する。この集会は、医学部内の各診療科が連携して行うもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学医学部内。申し込みは、各診療科の事務室まで。

### 医学部・合同懇親会

医学部内各診療科の合同懇親会を開催する。この懇親会は、医師同士の交流を促進し、業務上の連携を強化することを目的としている。会場は、慶應義塾大学医学部内。申し込みは、医学部事務局まで。

### 北里記念式の挙行について

北里記念式を本年七月一日(木)午後五時三十分開催する。この記念式は、北里柴三郎先生の没後七十三周年を記念して行うもので、先生のご遺徳をしのび、医療の発展を期することを誓う。会場は、総合医学部5階大会議室。申し込みは、医学部事務局まで。

### 予告

平成十六年度慶應義塾大学医学部三四会定例評議員会を左記により開催する。  
日時 平成16年6月12日(土) 午後3時より  
会場 新棟11階大会議室  
報告並びに承認を要する事項  
1. 平成15年度事業報告  
2. 平成15年度決算報告  
3. 平成16年度事業計画案  
4. 平成16年度会計予算案  
その他  
慶應義塾大学医学部三四会  
会長 末外 惠一

### 照会・紹介・相談の欄について

三四会の事業として、医学部新聞の一面に於いて、紹介、相談、医療施設の貸借関係などの依頼も扱っております。勿論個人の秘密事項は厳重に守って実施致しておりますので御利用の向は御連絡下さるようお願い申し上げます。  
新宿区信濃町三五  
三四会事務局

「清水信義分子」 特約記者  
「東野明」 特約記者  
「東野明」 特約記者

### 市民公開講座 三田キャンパスにて開催

市民公開講座「三田キャンパスにて開催」を開催する。この講座は、市民を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、三田キャンパス。申し込みは、市民センターまで。

### 会員消息

会員消息欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、慶應義塾大学の卒業生を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 29回生(昭22卒)のグループ

29回生(昭22卒)のグループを開催する。このグループは、29回生を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 新卒51年以上塾員招待会

新卒51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、新卒を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、後51年以上を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、後51年以上を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、後51年以上を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、後51年以上を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 後51年以上塾員招待会

後51年以上塾員招待会を開催する。この招待会は、後51年以上を対象としたもので、最新の医療技術や研究成果について学ぶことができる。会場は、慶應義塾大学内。申し込みは、事務局まで。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 春の叙動

春の叙動欄に掲載されている記事は、本誌の発行日をもって有効となる。また、本誌の発行に際しては、必ずしも最新の情報を掲載しない場合があります。ご了承ください。

### 論壇 医学部教育研究の長期展望

玉置 憲一

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。

### 医学部教育研究の長期展望

医学部教育研究の長期展望について考える。医学部教育は、常に最新の医療技術や研究成果を取り入れる必要がある。また、学生への指導も、最新の知識に基づいて行われるべきである。医学部は、医療の発展に貢献するために、常に研究と教育の両輪で進む必要がある。